

ウクライナ侵攻から2年。紛争や災害の絶えない世界で



非日常を生き抜く私たち 写真展

2024年3月9日（土）～14日（木）

9:00～17:00 ※最終日は正午まで

かんてんぱぱホール 入場無料

講演会：相次ぐ人道危機～能登・ウクライナを中心に

講師：中坪央暁氏、高木卓美氏（AAR Japan）

3月9日（土）14:00～15:30

主催：KOA株式会社 協力：AAR Japan
後援：伊那市（一財）伊那谷財団 郷土愛プロジェクト





能登で ウクライナで いま世界で

2024年の幕開け、新年の希望を語る元日に震度7の揺れが能登半島を襲いました。水にも電気にも食料にも手が届かない現実が、“平和”だと言われる日本でも起こっています。また、世界に目を向けてみれば、ウクライナ侵攻から2年、戦況は収まる気配はなく、市民の死者は1万人を超え、630万以上の人たちが故郷を追われて難民となっているといいます。さらに、パレスチナ問題をはじめ多くの戦争、紛争、災害は絶えることはありません。“日常”を奪われた場所で生きる人たちのために、私たちにできることは決して大きくはありません。ですが、小さくとも思いを寄せ、私たちの思いをつなぎたい。そのきっかけとして世界各地で人道支援活動を行うAAR Japan様が各地で撮影した写真の展示と講演会を開催します。

**講演会：相次ぐ人道危機
～能登・ウクライナを中心に**
3月9日（土）14:00～15:30
かんでんぱばホール

1部
能登半島地震／ウクライナ報告
2部
会場を交えたトークセッション



中坪央暁氏

AAR東京事務局兼関西担当
全国紙の海外特派員・本社デスクの後、国際協力機構（JICA）の派遣でアジア・アフリカの紛争地を取材。2017年AAR入職、 Bangladesh でロヒンギャ難民支援に従事。著書『ロヒンギャ難民100万人の衝撃』ほか。父方は箕輪町出身。



高木卓美氏

AAR東京事務局広報
2014年AAR入職。熊本地震（2016年）、西日本豪雨（2018年）、北海道胆振東部地震（同年）、東日本台風（2019年）、今般の能登半島地震など日本国内の災害現場で緊急支援活動に従事。2020年から広報コミュニケーション部。



**協力／特定非営利活動法人
難民を助ける会（AAR Japan）**

1979年創立、45年の歴史を持つ日本生まれの国際NGO。日本国内を含む世界17カ国で難民・障がい者・被災地支援を行っています
<https://aarjapan.gr.jp/>

会場アクセス

かんでんぱばガーデン内
かんでんぱばホール

住所：〒399-4497
伊那市西春近広域農道沿い
かんでんぱばガーデンの西側エリアに
お越しください



お問い合わせ
KOA株式会社 総務センター
TEL:0265-70-7171
MAIL:gac_qb@koaglobal.com